

「子ども110番のお店」

周知啓蒙活動を実施

ACTIVE KUMIAI

山梨県自動車整備商工組合

山梨県自動車整備商工組合(荻原公明理事長)では、協山梨県自動車整備振興会と共催で、7月22日(金)富士河口湖町立船津小学校の校内及び周辺で、安全・安心なまちづくりに貢献する事業活動の一環として、「子ども110番のお店」周知啓蒙活動を実施した。当日は、マスコットキャラクターの「てんけんくん」と「せいびちゃん」による「子ども110番のお店」の説明や周知用校内ポスター・チラシ入りクリアファイルの贈呈が行われた。また近隣には、子供たちの緊急避難所として地元整備工場名入りのチラシが配布された。



現在組合傘下の860の自動車整備工場では、犯罪や不審者によるさまざまな危険等から、子供たちを守る緊急避難場所として「子ども110番のお店」を常時開設しており、日頃から安全への配慮を心がけ、安全な地域づくりに積極的に取り組んでいる。

学校訪問も支部単位で定期的に実施し、地域社会への貢献事業の「子ども110番のお店」をPRすることで、地域の自動車整備工場のイメージアップにもつながり、点検整備推進にも成果が出ている。

TOPICS

子ども110番
のお店



このマークは
子どもの
みかただよ!!



社団法人 山梨県自動車整備振興会
山梨県警察・山梨県